

令和7（2025）年度 東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士後期課程学生募集要項

・新型コロナウイルス感染症等の影響により、試験をオンライン実施に変更する場合があります。本募集要項の内容を変更する場合は、本研究科Webサイトで公表しますので、随時確認してください。
(本研究科Webサイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp>)

(外国籍の志願者へ)

・外国籍の者が大学院入学のため新規に渡日する場合、原則として、決められた入学日までに「留学」の在留資格で日本に上陸してはなりません。(11. 注意事項 (7)を参照)
「留学」の在留資格で上陸するためには、在留資格認定証明書が必要です。在留資格認定証明書の交付申請手続は受入機関が入国予定者の代理で行いますが、入学許可通知後でなければ手続が始められません。手続には約3ヶ月かかります。したがって、合格後に新規に渡日を予定する外国籍の志願者は、入試日程Aでは「4月入学」、入試日程Bでは「10月入学」を選択してください。(1. 入学時期を参照)

教育研究上の目的

東京大学大学院新領域創成科学研究科は、東京大学既存のすべての部局の全面的な協力のもと平成10年に設立された、修士・博士後期課程のみの大学院（独立研究科）です。本研究科は、従来の学問分野とは異なる新しい視野から、現代の科学技術が前提としてきた枠組みそのものの中に内在する重要な諸問題の解決に挑戦する事を目的としています。これまでの科学は専門性を深く探求することに専念したために、お互いの関係性が見えにくい場合も多く、いくつかの弊害も出てきました。相互関係性を深く認識し合うとともに、既存の分野を超えた新しい受け皿を作ることで、現実に即した本質的な英知に至ることが可能になると考えます。この新たな領域に果敢に挑戦するため、本研究科では「学融合」を基本理念に、既存の個別学問分野から派生する未開拓の領域を研究・教育の対象とし、領域横断的な視点と高度な問題解決能力を有する「国際性豊かな」人材を育成しています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める学生像

東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程は、専門分野での基礎的な研究遂行能力、及び語学・コミュニケーション能力に基づき自立して研究を行う強い意欲を持ち、将来、多様な分野を融合し、卓越した研究成果を創出できる学生を求める。

2. 入学者選抜の基本方針

上記1. の求める学生像に基づき、筆記試験・口頭試問等による個別の学力検査により、以下の項目を総合的に評価し選抜を行う。

- ・専門分野又は関連分野における研究経験
- ・専門分野及び関連分野に関する高度な知識
- ・論理的に思考し、説明する能力
- ・英語でコミュニケーションする能力
- ・志望分野において、先駆的な研究課題を自ら設定し、解決する能力
- ・多様な分野を能動的に学ぶ意欲

はじめに

この要項の目的と役割

この募集要項は、東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程学生募集に当たっての基本事項をまとめたものです。ここに記載する基本事項に加えて、各専攻(※)が独自に定める事項や入試の実施方法等、詳細については、各専攻の入試案内書又は関連Webサイト上に記載されていますので、確認してください。(本研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>)

※本研究科には11専攻がありますが、そのほかに独自の入試を行う教育プログラム(サステイナビリティ学大学院プログラム)があります。本要項で単に専攻(あるいは各専攻)と記載した場合は、サステイナビリティ学大学院プログラムを含めません。

1. 入学時期

令和7(2025)年4月

- ・なお、専攻により入試日程Aにおいて令和6(2024)年10月入学、入試日程Bにおいて令和7(2025)年10月入学を認める場合がありますので、専攻の入試案内書を参照してください。
- ・なお、新たに本学で在留資格認定証明書交付申請が必要な外国籍の志願者の入学時期は、入試日程Aでは令和7(2025)年4月入学のみ、入試日程Bでは令和7(2025)年10月入学のみです。
- ・入試日程Aにおいて令和6(2024)年10月入学を希望する者は、以下の2. 出願資格の(1)~(3)の「令和7(2025)年3月31日」を「令和6(2024)年9月30日」と読み替えてください。
- ・入試日程Bにおいて令和7(2025)年10月入学を希望する者は、以下の2. 出願資格の(1)~(3)の「令和7(2025)年3月31日」を「令和7(2025)年9月30日」と読み替えてください。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 一般選抜

- ①日本の大学において、修士の学位又は専門職学位を得た者及び令和7(2025)年3月31日までに修士の学位又は専門職学位を得る見込みの者(注1)(注5)
- ②大学改革支援・学位授与機構により、修士の学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者(注5)
- ③外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者(注2)(注5)
- ④我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者(注5)
- ⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和7(2025)年3月31日までに授与される見込みの者(注5)
- ⑥外国の学校、上記出願資格④の指定を受けた教育施設又は国際連合大学において、大学院設置基準第16条の2に規定する博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格した者及び令和7(2025)年3月31日までに合格する見込みの者で、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者(注3)(注5)
- ⑦日本の大学を卒業又は外国において学校教育における16年の課程を修了した者で、日本又は外国の大学若しくは研究所等において2年以上研究に従事した者及び令和7(2025)年3月31日までに2年以上研究に従事する見込みの者で、当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めたもの(注1)(注2)(注3)(注5)
- ⑧個別の入学資格審査をもって、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、令和7(2025)年3月31日において24歳に達しているもの(注3)(注5)

ただし、大学院に在籍している者は、個別の入学資格審査の対象となりません。

(2) 社会人等特別選抜

企業・官公庁・団体等に在職している者で、(1)の①～⑧いずれかの要件を満たす者(注4)

(3) 外国人等特別選考

以下のいずれかの基礎資格を満たし、かつ、以下のいずれかの要件を満たす者

① 基礎資格

ア 「(1)一般選抜」の出願資格①～⑦のいずれかに該当する者

イ 次の各号に掲げる出願資格の全てに該当する者(注3)

(ア) 大学院の修士課程に相当する教育施設の卒業者(修了者)等で、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科において認められた者

(イ) 外国において教育を受けた期間が、外国人等特別選考の出願資格を有するものと本研究科が認められた者

(ウ) 令和7(2025)年3月31日において24歳に達している者(注5)

② 要件

ア 地理的、場所的に外国において後期中等教育(日本における高等学校相当)、大学教育等及び大学院教育等を卒業・修了した者(令和7(2025)年3月31日までに修了見込みの者を含む)(注5)

イ 日本語以外の言語で後期中等教育(日本における高等学校相当)、大学教育等及び大学院教育等を受け、卒業・修了した者(令和7(2025)年3月31日までに修了見込みの者を含む)(注5)

(注1) (1)の①、⑦の「日本の大学」とは、学校教育法83条の定める日本国内の大学を示す。

(注2) (1)の③、⑦には外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

(注3) (1)の⑥～⑧(2)で(1)の⑥～⑧にあたる者を含む)及び(3)の①イの資格により出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査を行います。

審査の結果、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた後に、出願を受け付け、受験を許可しますので、希望者は指定された期間までに本研究科教務チームに問い合わせ、指示された書類を提出してください。(「11. 注意事項の(5)」参照)

(注4) 在職の要件など、専攻によって異なります。

(注5) 令和6(2024)年10月入学を希望する者は、「令和7(2025)年3月31日」を「令和6(2024)年9月30日」と読み替えてください。令和7(2025)年10月入学を希望する者は、「令和7(2025)年3月31日」を「令和7(2025)年9月30日」と読み替えてください。

3. 選抜方法

(1) 入学者は、筆記試験、口述試験、修士の学位論文、又はこれに代わるものについての試験、提出書類等を総合的に判定し選抜します。

(2) 専攻によっては、提出書類による書類選考を行い、書類選考の合格者のみを対象として筆記試験、口述試験等を行う場合があります。なお、書類選考で不合格となった場合も、検定料は返金しません。詳細は志望専攻の入試案内書等により確認してください。

4. 出願方法

(1) 出願は、オンライン出願サイトより手続を行ってください。また、出願に必要な書類はPDF(顔写真データのみjpeg形式)にして、オンライン出願サイトへアップロードしてください。オンライン出願サイトは本研究科入試情報サイトから確認してください。

(本研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>)

(2) 出願期間

【入試日程A】令和6年6月6日(木)～12日(水)23時00分まで(日本時間)

【入試日程B】令和6年11月12日（火）～18日（月）23時00分まで（日本時間）

5. 入試の種類、募集人員等

★サステナビリティ学大学院プログラムでは、入試日程Bでのみ募集を行います。

【入試日程A】

専攻名	募集人員			試験の種類
	一般選抜	社会人等特別選抜	外国人等特別選考	
物質系	18名	若干名	若干名	各専攻の入試案内書を 本研究科Webサイトで入 手し、確認すること。
先端エネルギー工学	12名	若干名	若干名	
複雑理工学	11名	募集なし	募集なし	
先端生命科学	23名	若干名	若干名	
メディカル情報生命	24名	若干名	募集なし	
自然環境学	若干名	若干名	若干名	
海洋技術環境学	7名	若干名	若干名	
環境システム学	8名	若干名	募集なし	
人間環境学	16名	募集なし	若干名	
社会文化環境学	14名	募集なし	募集なし	
国際協力学	10名	募集なし	募集なし	

合計163名（入試日程Bと合わせて）〔備考（1）参照〕

【入試日程B】

専攻名	募集人員			試験の種類
	一般選抜	社会人等特別選抜	外国人等特別選考	
物質系	募集なし	募集なし	若干名	各専攻の入試案内書を 本研究科Webサイトで入 手し、確認すること。
先端エネルギー工学	募集なし	募集なし	募集なし	
複雑理工学	若干名	募集なし	募集なし	
先端生命科学	若干名	若干名	若干名	
メディカル情報生命	若干名	若干名	募集なし	
自然環境学	20名	若干名	若干名	
海洋技術環境学	若干名	若干名	若干名	
環境システム学	若干名	若干名	募集なし	
人間環境学	若干名	募集なし	若干名	
社会文化環境学	募集なし	募集なし	募集なし	
国際協力学	若干名	募集なし	募集なし	
サステナビリティ学 大学院プログラム※	〔備考（2）参照〕	募集なし	募集なし	

※サステナビリティ学大学院プログラムでは、外国人等特別選考を行いませんが、一般選抜を英語のみで実施します。

【備考】

- (1)受験者の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合があります。
 (2)サステナビリティ学大学院プログラムの募集人員については、環境学研究系の6専攻（自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻）の定員の枠内で総合的に判断して決定されます。

6. 提出書類等

オンライン出願サイトの指示に従い、出願情報を登録するとともに、以下の提出書類をアップロードしてください。

提出物の種類	提出者	摘要
顔写真データ	全員	<p>オンライン出願サイトの指示に従い、アップロードしてください。 <u>（上半身脱帽、正面向き、無背景、出願前3ヶ月以内に単身で撮影した鮮明なもの、jpeg形式）</u> <u>なお、顔写真データは、受験票に使用し、受験時に本人と照合を行います。そのため、顔写真データは、画像に加工や修正をすることを禁じます。顔写真データが加工や修正により、本人と同一人物であるか、確認ができない場合は、受験を続けることができません。なお、顔写真データは、学生証作成の際にも使用します。</u></p>
検定料	全員	<p>① 30,000円（人間環境学専攻の外国人等特別選考のみ金額が異なりますので、専攻の入試案内書を必ず確認してください。） ただし、下記の者については検定料の支払いは不要です。 ・本学において令和7（2025）年3月（令和6（2024）年10月入学の場合は令和6（2024）年9月、令和7（2025）年10月入学の場合は令和7（2025）年9月）に修士の学位又は専門職学位を得る見込みで、引き続き博士後期課程へ入学を希望する者 ・外国人出願者のうち、日本国政府（文部科学省）奨学金留学生 ただし、本学に在学中（研究生を含む）の者以外は、日本国政府（文部科学省）奨学金留学生である証明書を提出してください。 ② 支払方法 オンライン出願サイトより支払い手続を行ってください。</p>
出身大学院等の成績証明書	全員（本研究科修士課程を修了・修了見込みの者を除く。）	<p>該当するものを全てPDFにしてオンライン出願サイトからアップロードしてください。 ・学部（教養課程を含む）の成績証明書。 ・修士課程（博士前期課程）/専門職学位課程の成績証明書。 ・大学に編入学をしている場合は、編入学前の大学等の成績証明書。 ・高等専門学校専攻科出身者は、本科・専攻科両方の成績証明書。</p>
出身大学院の修了証明書	既に大学院を修了した者（出願時に既に修士の学位を取得している者） （本研究科修士課程を修了した者を除く）	<p>・修了証明書をPDFにしてオンライン出願サイトからアップロードしてください。 ・修了見込証明書の提出は必要ありません。 ・出身大学院が発行したものを提出してください。 ・出願資格（1）②の者は、大学改革支援・学位授与機構が作成した学位授与証明書を提出してください。 ・外国の大学院修了者は、学位取得が確認できる証明書</p>

提出物の種類	提出者	摘要
		も一緒に提出してください。
専攻で求める書類	全員	各専攻で、英語スコアシート、志望調査票、学業・職務両立計画書、研究計画書など上記以外の書類の提出を求めています。提出の期間や提出方法が異なる場合があるため、志望専攻の入試案内書及び「専攻独自の追加提出物一覧」を参照してください。

※提出書類はPDFにして、オンライン出願サイトからアップロードしてください。(顔写真データのみ jpeg形式)

※日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書、文書、資料等には、すべて日本語訳又は英語訳を添付してください。

※出願時にアップロードした書類の原本は、入学手続き時に必要となるので、紛失しないように気をつけてください。原本が提出されない場合は、入学が認められない場合があります。

7. 英語のスコアシートについて

専攻により、TOEFL, IELTS, TOEIC等のスコアシートの提出が必要な場合があります。どのスコアシートが必要か、各スコアシートの提出期限とともに、必ず志望専攻の入試案内書を確認してください。

なお、英語スコアシートは、入試日程Aの場合は令和4(2022)年9月1日以降に受験したもの、入試日程Bの場合は令和5(2023)年2月1日以降に受験したものでなければなりません。

【TOEFL スコアシート】

・TOEFL-iBT (TOEFL iBT® Home Edition (旧 TOEFL iBT® Special Home Edition) については専攻で取扱いが異なるため志望専攻の入試案内書を確認すること) の公式スコアを有効とします。

※TOEFL-ITP (令和7 (2025) 年度本研究科入学試験以外の団体で受験したもの) は無効です。

・TOEFL-iBT (又はTOEFL iBT® Home Edition) の受験を申し込む際に、以下の送付先へ公式スコアレポート (Official Score Report (Institutional Score Report)) の送付を請求してください。既に受験済みのスコアを提出する場合も、以下の送付先へ公式スコアレポートを送付するようETSへ依頼してください。

TOEFL公式スコア送付先 (このコード以外で請求されると本研究科では確認することができません。)
DI (Designated Institution) コード: “8001” Department コード: “99”

※ETS から研究科へ送付される “Official Score Report (Institutional Score Report)” は海外便で送付されてくるため、請求してから研究科に届くまでにはかなりの日数を要するので、請求の手続きは志望専攻の指定した提出期限から最低2週間以上前に行うことをお勧めします。

※TOEFL-iBT による受験をする際に、試験時のコンピュータ画面に本研究科のDI コード: “8001” がリストにない場合は、試験終了後に監督者へその旨を伝え、専用用紙に記入して申請してください。(DIコード:8001以外の番号では絶対に請求しないでください。)

※ “Test Taker Score Report” をオンライン出願サイトからアップロードしてください。アップロードする際はスコアに記載されているAppointment Number (16桁の数字) を入力する必要があります。

【IELTS スコアシート】

・アカデミック・モジュールの公式スコアのみを有効とします。(ジェネラル・トレーニング・モジュールは無効です。)

・IELTSの成績証明書 (Test Report Form) を志望専攻の指定した提出期限までに届くように試験実施機関に送付請求してください。送付方法は「Electronically(電子)」を選択してください。

- ・「試験実施機関から本人宛に送付された成績証明書 (Test Report Form) のコピー」のアップロードについては、志望専攻の入試案内書を確認してください。(“Test Report Form”をオンライン出願サイトからアップロードする際はスコアに記載されているTest Report Form Number (15～18桁の英数字)を入力する必要があります。)

【TOEIC スコアシート】

- ・TOEIC® Listening & Reading 公開テストのスコアのみを有効とします。(TOEIC IP テスト (団体特別受験制度)は無効です。)
- ・TOEIC の“Official Score Certificate” (公式認定証) は、希望専攻の提出期限までにアップロードしてください。

【その他のスコアシート】

TOEFL, IELTS, TOEIC以外のスコアシートについては、希望専攻の入試案内書を確認してください。

【注意事項】

スコアシートの提出期限までに開催されるTOEFL, IELTS, TOEIC等の試験は、その回数が限られています。したがって、日程に十分に余裕を持って受験してください。

TOEFL, IELTS, TOEIC等の試験日・スコアの再発行の請求方法など、詳細については以下のウェブサイトを参照するか、又は試験の実施機関に問い合わせてください。

TOEFL: <https://www.ets.org/jp/toefl/>

IELTS: <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

TOEIC: <https://www.iibc-global.org/toeic.html>

8. 併願の禁止

次のような出願はできません。

- (1) 本研究科内の2つ以上の専攻 (あるいはサステナビリティ学大学院プログラムと他の専攻) に同時に申し込むこと。
- (2) 入試日程Aに申し込んで合格した者 (第1次試験合格者を含む) が入試日程Bに申し込むこと。
- (3) 同一日程において博士後期課程の一般選抜, 社会人等特別選抜及び外国人等特別選考のいずれか2つ以上の入試に重複して申し込むこと。

9. 試験期日及び場所

- (1) 試験に関連する日程は、「(別表1) 入学試験関連日程」を参照してください。

なお、専攻によっては、入試日程A (4月入学) の第1次試験と第2次試験を8月に、入試日程B (10月入学) の第1次試験と第2次試験を1～2月に、同時に行う場合があります。詳しくは各専攻の入試案内書、及び関連Webサイトを確認してください。

- (2) 実施方法等については、別途通知します。なお、研究科、及び各専攻のWebサイトでも確認してください。

10. 合格者の発表及び入学手続

- (1) 入試日程毎の合格者発表、手続期間は、「(別表1) 入学試験関連日程」を参照してください。
- (2) 合格者にのみ通知書及び入学手続書類を送信します。
- (3) 電話, FAX, 電子メールによる可否についての照会には応じません。
- (4) 所定の期間内に入学手続 (入学料の納付を含む) を行わない場合には、入学の意志がないと判断し、入学を辞退したものととして処理します。

(5) 入学時に必要な経費（令和7（2025）年度予定額）は以下のとおりです。なお、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。また、日本国政府（文部科学省）奨学金留学生に対しては免除されます。

- ①入学料 282,000円
- ②授業料（前期分） 260,400円（年額520,800円）

11. 注意事項

- (1) 提出期日までにオンライン出願サイトの登録や、所定の書類が完備しない場合、出願を許可しません。出願手続後は、どのような事情があっても書類の変更は認めません。また、提出された書類の返却もしません。
- (2) 受験票は、オンラインで交付します。出願時にオンライン出願サイトに入力されたメールアドレスに連絡しますので、確認してください。連絡時期は別表1を確認してください。
- (3) 検定料は、出願手続後は、どのような事情があっても払戻しをしません。
- (4) 入学料は、入学手続後は、どのような事情があっても払戻しをしません。
- (5) 個別の入学資格審査を希望する場合は、以下の日程までに研究科入試情報サイトの問合せフォームからその旨を連絡してください。追って、審査に必要な書類等をお知らせいたします。

入試日程A	令和6（2024）年5月9日（木）
入試日程B	令和6（2024）年10月3日（木）

- (6) 障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する場合は、以下の日程までに研究科入試情報サイトの問合せフォームからその旨申し出てください。追って申請に必要な書類等をお知らせいたします。

入試日程A	令和6（2024）年5月16日（木）
入試日程B	令和6（2024）年10月10日（木）

- (7) 外国人は、入学までに「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において、大学院入学に支障のない在留資格を取得しなければなりません。
- (8) 企業、官公庁、団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者は、勤務先から「大学院に入学することに支障はない」旨が記載された書類（様式任意）を入学手続の際に提出してください。ただし、国際協力学専攻の入学希望者は、提出する必要はありません。
- (9) 本研究科は、出願に当たって知り得た受験者の氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務のために利用します。また、入学した者については、同個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績を①教務関係（学籍、修学等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金等手続、図書館の利用等）、③授業料徴収に関する業務のために利用します。

なお、入学後に学外の研究機関で研究を行う者については、出願にあたって知り得た個人情報を当該研究機関での安全保障輸出管理審査のために利用する場合があります。

- (10) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがあります。
- (11) 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合及び入学試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が出てきた場合は、合格後及び入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。
- (12) 自然災害その他の事情により、試験の日程及び実施方法等を変更することがあります。その場合は本研究科Webサイト等で発表します。
- (13) 風水害等の災害により被災した入学志願者には、検定料を免除する特例措置を講じます。以下のページを確認してください

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/tuition-fees/kenteiryomenjo.html>

対象者に該当する場合は、研究科入試情報サイトにある「問合せフォーム」からお問い合わせください。

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>

12. 問合せ・連絡先

※質問や問合せは、以下の研究科入試情報サイトにある「問合せフォーム」からお問い合わせください。

研究科入試情報サイト <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/>

令和6（2024）年4月

東京大学では、「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から学生の受入れ前及び在学中に、厳格な安全保障輸出管理を行っています。特に外国人留学生及び一部の日本人学生については、受入れ前の審査を必須としています。

従って、外為法上規制されている事項に該当する場合は、たとえ入学試験の選抜により最終合格しても、その後入学が許可できない場合や、入学後の希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。

(別表 1) 入学試験関連日程

【入試日程 A】

日 程	事 項	摘 要
令和 6 (2024) 年 5 月 15 日 (水) ~21 日 (火)	個別の入学資格審査申請期間	出願資格(1)⑥~⑧該当者, (2)で(1)の⑥~⑧該当者, (3)①イ該当者のみ。他の資格者は申請不要。
5 月 16 日 (木) まで	受験, 及び修学上の特別な配慮の申し出	障害等のある者で, 受験及び修学上特別な配慮を希望するもの
6 月 6 日 (木) ~12 日 (水)	出願期間 【一般選抜・社会人等特別選抜・外国人等特別選考】	出願方法等については研究科入試情報サイトを確認すること。 https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/
7 月中旬	受験票送信	7 月 11 日 (木) までに出願時に登録したメールアドレスに届かない場合は, 教務チームへ連絡すること。
7 月下旬~8 月下旬	I : 第 1 次試験を実施 II : 第 1 次試験と第 2 次試験を同時に実施	日時, 試験の内容及び I, II のいずれかは出願専攻の入試案内書等で確認すること。
9 月 4 日 (水)	合格者の発表	午前 10 時に新領域創成科学研究科掲示板 (新領域基盤棟) に掲示。なお, 以下の URL でも確認することができる。 https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam 合格者には, 通知書等を送信する。 令和 7 (2025) 年 4 月入学者には, 2 月 12 日にも別途, 通知書等を送信する。
9 月 18 日 (水)	入学料の納付, 及び入学手続期限	令和 6 (2024) 年 10 月入学者対象
12 月中旬頃	第 2 次試験日程等通知	通知方法は専攻毎に異なる。
令和 7 (2025) 年 1 月~2 月上旬	第 2 次試験 (第 2 次試験を 1~2 月に行う専攻)	試験の内容は出願専攻の入試案内書等で確認すること。
2 月 12 日 (水)	第 2 次試験合格者の発表 【通知書等送信 (4 月入学者)】	午前 10 時に新領域創成科学研究科掲示板 (新領域基盤棟) に掲示。なお, 以下の URL でも確認することができる。 https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam 令和 7 (2025) 年 4 月入学者には, 通知書等を送信する
2 月 28 日 (金)	入学料の納付, 及び入学手続期限	令和 7 (2025) 年 4 月入学者対象

【入試日程 B】

日 程	事 項	摘 要
令和 6 (2024) 年 10 月 9 日 (水) ~15 日 (火)	個別の入学資格審査申請期間 【一般選抜・社会人等特別選抜・外国人等特別選考】	出願資格(1)⑥~⑧該当者, (2)で(1)の⑥~⑧該当者, (3)①イ該当者のみ。他の資格者は申請不要。
10 月 10 日 (木) まで	受験, 及び修学上の特別な配慮の申し出	障害等のある者で, 受験及び修学上特別な配慮を希望するもの
11 月 12 日 (火) ~18 日 (月)	出願期間 【一般選抜・社会人等特別選抜・外国人等特別選考】	出願方法等については研究科入試情報 Web サイトを確認すること。 https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/info/
12 月中旬	受験票送信	12 月 17 日 (火) までに出願時に登録したメールアドレスに届かない場合は, 教務チームへ連絡すること。
令和 7 (2025) 年 1 月~2 月上旬	I : 第 1 次試験を実施 II : 第 1 次試験と第 2 次試験を同時に実施	日時, 試験の内容及び I, II のいずれかは出願専攻の入試案内書等で確認すること。
2 月 12 日 (水)	合格者の発表	午前 10 時に新領域創成科学研究科掲示板 (新領域基盤棟) に掲示。なお, 以下の URL でも確認することができる。 https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam 合格者には通知書等を送信する。 令和 7 (2025) 年 10 月入学者には, 9 月上旬にも別途, 通知書等を送信する
2 月 28 日 (金)	入学料の納付, 及び入学手続期限	令和 7 (2025) 年 4 月入学者対象
7 月	第 2 次試験日程等通知	通知方法は専攻毎に異なる
8 月	第 2 次試験 (修士論文審査, 口述等) (第 2 次試験を 8 月に行う専攻)	試験の内容は出願専攻の入試案内書等確認すること。
9 月上旬	第 2 次試験合格者の発表 【通知書等送信 (10 月入学者)】	午前 10 時に新領域創成科学研究科掲示板 (新領域基盤棟) に掲示。なお, 以下の URL でも確認することができる。 https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfes-exam 令和 7 (2025) 年 10 月入学者には, 通知書等を送信する
9 月下旬	入学料の納付, 及び入学手続期限	令和 7 (2025) 年 10 月入学者対象

Guidelines for Applicants to the 2025 Doctoral Program Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo

• Examinations may be switched to an online format due to the impact of COVID-19. If changes are made to these guidelines, we will publish the changes on the Graduate School website so please check it regularly.

(Graduate School Website: (<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/>))

For non-Japanese applicants

Foreign nationals who are newly entering Japan to enroll in a graduate school must, in principle, have landed in Japan with the status of residence, “Ryugaku (student)”, by the date of enrollment. Please refer to the subsequent section (11. Notes, (7)) for more information.

In order to have your status of residence determined upon landing, you will need a Certificate of Eligibility (CoE). Host institutions will apply for CoEs on behalf of prospective students and will become ready to start the application procedures only after successful candidates are notified of admission. CoEs are usually issued three months after host institutions file applications. Therefore, non-Japanese applicants planning to newly enter Japan are fully expected to choose “April Admission” in the entrance examination Schedule A, and “October Admission” in the entrance examination Schedule B (Please refer to “1. Admission Period”).

Purpose

Established in 1998 through a comprehensive cooperation of all departments and divisions of The University of Tokyo, the Graduate School of Frontier Sciences (GSFS) embodies a new transdisciplinary field, created as an independent research entity, providing master’s and doctoral degree courses only. GSFS aims to take up the challenge of finding solutions to current key issues restricted by the very framework that separates the fields of science and technology, by adopting entirely new standards, which will allow for integration among conventional academic fields. In the past, science has overemphasized the quest for scientific truth in strictly defined fields of study, frequently overlooking interrelationships between the different fields resulting in a narrow overall perspective. GSFS considers it essential to further intellectual pursuits addressing today’s reality by creating a new disciplinary field that embodies an overarching view of several disciplines, allowing in-depth recognition of their interrelationships. In order to confront this challenge resolutely from a new and unique perspective, GSFS defines “fusion of academic fields” as its basic philosophy and offers educational and research opportunities in the unexplored areas that would otherwise be restricted by existing academic fields. This program is for “fully globally minded” students desiring to explore emerging concepts requiring a cross-dimensional viewpoint, with highly developed problem-solving capabilities.

Admission Policy

1. GSFS students

For doctoral program, GSFS seeks students who have a strong motivation to conduct independent research based on their basic research execution ability in their specialized fields, as well as language and communication skills, and will produce outstanding transdisciplinary research results in the future.

2. Basic policy for admissions selection

Based on the above (1. GSFS students), the following aspects will be comprehensively evaluated and selected by individual academic ability tests including written and oral examinations.

- Research experience in their specialized fields and related fields
- Advanced knowledge of specialized fields and related fields
- Capability to think and explain logically
- Capability to communicate in English
- Capability to determine and solve pioneering research problems on their own in their desired area of study
- Desire to actively learn a broad range of academic disciplines

Introduction

Guidelines Objective

These guidelines outline the basic items for admitting students to a doctoral program in GSFS. In addition to the basic items described, more details on the requirements specific to each department*, as well as entrance examinations and other important matters are specified in the entrance examination guide of each department. Also, be sure to confirm specific details using the following website: (GSFS exam website <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/exam/info/>)

*GSFS has 11 departments and one program: Graduate Program in Sustainability Science which conducts its own independent entrance examination. Whenever *department (s)* or *each department* is referred to in these guidelines, the Graduate Program in Sustainability Science is included.

1. Admission Period

April 2025

- These guidelines are for students applying for April 2025 admission. However, depending on departments, applying for October 2024 admission may be possible under Schedule A, and applying for October 2025 admission may be possible under Schedule B. Please refer to the entrance examination guide of each department or relevant website for details.
- Please note that successful applicants who plan to apply for a CoE through GSFS will only be admitted in April from taking the entrance examination Schedule A, and only in October from taking the entrance examination Schedule B.
- Those applying for October 2024 admission under Schedule A should read “March 31, 2025” as “September 30, 2024” in the subsequent section: 2. Applicant Eligibility, (1) to (3).
- Those applying for October 2025 admission under Schedule B should read “March 31, 2025” as “September 30, 2025” in the subsequent section: 2. Applicant Eligibility, (1) to (3).

2. Applicant Eligibility

Those who fall under any of the following categories are eligible to apply.

(1) Regular Admission

- ① Those who have obtained or are expected to obtain by March 31, 2025, a master's degree or professional degree from a Japanese university.^{1,5}

- ② Those who have been conferred, or are expected to be conferred a master's degree on or before March 31, 2025, by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD).⁵
- ③ Those who have been conferred or are expected to be conferred by March 31, 2025, a degree equivalent to a master's or a professional degree abroad.^{2,5}
- ④ Those who have completed or are expected to complete a program in an educational institution in Japan designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, which provides program of a foreign graduate school within the school education system of a foreign country, and have been conferred or are expected to be conferred by March 31, 2025, a degree equivalent to a master's or a professional degree.⁵
- ⑤ Those who have completed a program at the United Nations University and have been conferred or are expected to be conferred a degree equivalent to a master's degree by March 31, 2025.⁵
- ⑥ Those who have passed or are expected to pass by March 31, 2025, a screening equivalent to the screening for the fundamental ability for doctorate dissertation research as specified in Article 16-2 of the Standards for Establishment of Graduate Schools at a school abroad, an educational institution mentioned in eligibility ④ above, or the United Nations University, and have been recognized by GSFS as having academic abilities at least equivalent to those who have a master's degree.^{3,5}
- ⑦ Those who have graduated from a Japanese university or have completed at least 16 years of school education overseas, and have been engaged or are expected to be engaged in research at a university, research institute, or other institution in Japan or overseas for at least 2 years by March 31, 2025, and have been recognized by GSFS as having academic abilities at least equivalent to those who have a master's degree or a professional degree based on said research achievement.^{1,2,3,5}
- ⑧ Those who will be 24 years of age or older by March 31, 2025, and have been recognized by GSFS through individual screening of entrance qualifications as having academic abilities that are at least equivalent to those who have a master's degree or professional degree.^{3,5}
The individual screening of entrance qualifications does not apply to students currently enrolled in a graduate school.

(2) Special Selection for Applicants with Professions

Applicants currently employed by a company, government agency, or other organization who satisfy any one of the qualification requirements set forth in ① through ⑧ of this section 2 (1) are eligible for Special Selection for Applicants with Professions.⁴

(3) Special Selection for Applicants with Overseas Education

Those who fall under any one of ① Basic Qualifications and also fall under any one of ② Requirements are eligible to apply.

① Basic Qualifications

- I. Those who fall under any of the above eligibility ① through ⑦ of this section 2 (1) Regular Admission.
- II. Those who fulfill all eligibility of the following items.³
 - (a) Graduated from an educational institution that provides courses equivalent to a master's degree, and have been recognized, through individual screening of entrance qualifications by GSFS, as having ability equivalent to or greater than those who have a master's degree or other graduate level professional degree.
 - (b) Those who have been recognized by GSFS as having sufficient education while living in a

foreign country to qualify for the Special Selection for Applicants with Overseas Education.

(c) Those who will be twenty-four (24) years of age or older by March 31, 2025.⁵

② Requirements

- I. Those who have graduated or completed their upper secondary school (equivalent to a high school education in Japan), university and graduate level education in a foreign country geographically, including those expected to complete university education by March 31, 2025.⁵
- II. Those who have graduated or completed their upper secondary school (equivalent to a high school education in Japan), university and graduate level education in a language other than Japanese, including those expected to complete university education by March 31, 2025.⁵

Notes

1. Japanese universities mentioned in the applicant eligibility criteria (1)-①, ⑦ above are universities within the boundaries of Japan as prescribed in Article 83 of the School Education Law.
2. The applicant eligibility criteria (1)-③, ⑦ above include the case of having completed a correspondence program provided by a foreign school of said country while residing in Japan.
3. To those who intend to apply under the applicant eligibility criteria (1) ⑥-⑧ (including (2) applied to (1) ⑥-⑧) and (3)-①, II above, their entrance qualification is screened based on designated documents.
The applicants, through individual screening of entrance qualification, will be accepted and allowed to take entrance examination only after GSFS approves as having the academic ability equivalent to or greater than that of a master's degree or other graduate level profession degree. Therefore, please contact the Student Affairs Team within the period specified, and submit the designated forms (Refer to (5) of 11. Notes).
4. Requirements for applicants who maintain employment vary by departments.
5. Those applying for October 2024 admission under Schedule A should read "March 31, 2025" as "September 30, 2024." Those applying for October 2025 admission under Schedule B should read "March 31, 2025" as "September 30, 2025."

3. Selection Methods

- (1) Selection of students for admission shall be conducted based upon a comprehensive evaluation of the results of the applicant's written and oral examination and all other submitted documents.
- (2) Some departments conduct a document screening with the submitted application materials first, and only those who pass the document screening may proceed to taking a written and oral examination. Please be reminded that if the applicant fails the document screening and does not proceed to the written and oral examination, the application screening fee will not be refunded. The detail of selection methods is explained in an entrance level examination guide of the department you apply for.

4. Application Method

- (1) Please submit your application through the Online Application site. This site can be accessed from the Information on Entrance Examinations page on the GSFS website.

[\(https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/exam/info/\)](https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/exam/info/)

When uploading the application documents to the Online Application site, please upload them in PDF format (only profile picture data should be in jpeg format).

- (2) Application Period

[Schedule A] From Thursday, June 6 to 23:00 on Wednesday June 12, 2024 (JST)

[Schedule B] From Tuesday November 12 to 23:00 on Monday November 18, 2024 (JST)

5. Examination types and admission quotas

★Graduate Program in Sustainability Science only accepts students using Schedule B.

[Schedule A]

Department	Quota			Examination type
	Regular Admission	Special Selection for Applicants with Professions	Special Selection for Applicants with Overseas Education	
Advanced Materials Science	18	Some	Some	Refer to the entrance examination guide of each department on the GSFS website.
Advanced Energy	12	Some	Some	
Complexity Science and Engineering	11	None	None	
Integrated Biosciences	23	Some	Some	
Computational Biology and Medical Sciences	24	Some	None	
Natural Environmental Studies	Some	Some	Some	
Ocean Technology, Policy, and Environment	7	Some	Some	
Environment Systems	8	Some	None	
Human and Engineered Environmental Studies	16	None	Some	
Socio-Cultural Environmental Studies	14	None	None	
International Studies	10	None	None	

Total 163 (combined with Schedule B) [see Remark (1)]

[Schedule B]

Department	Quota			Examination type
	Regular Admission	Special Selection for Applicants with Professions	Special Selection for Applicants with Overseas Education	
Advanced Materials Science	None	None	Some	Refer to the entrance examination guide of each department on the GSFS website.
Advanced Energy	None	None	None	
Complexity Science and Engineering	Some	None	None	
Integrated Biosciences	Some	Some	Some	
Computational Biology and Medical Sciences	Some	Some	None	

Natural Environmental Studies	20	Some	Some
Ocean Technology, Policy, and Environment	Some	Some	Some
Environment Systems	Some	Some	None
Human and Engineered Environmental Studies	Some	None	Some
Socio-Cultural Environmental Studies	None	None	None
International Studies	Some	None	None
Graduate Program in Sustainability Science *	[See Remark (2)]	None	None

*The Graduate Program in Sustainability Science does not offer a Special Selection for Applicants with Overseas Education, but the Regular Admission is conducted only in English.

[Remarks]

- (1) Depending on examination results, the number of students admitted may be less than the quota indicated.
- (2) The quota for the Graduate Program in Sustainability Science will be determined after thorough review of all six departments of the Environmental Studies Division participating in the program:
 - 1) Natural Environmental Studies
 - 2) Ocean Technology, Policy, and Environment
 - 3) Environment Systems
 - 4) Human and Engineering Environmental Studies
 - 5) Socio-Cultural Environmental Studies
 - 6) International Studies

6. Application Submission

In accordance with the instructions on the Online Application site, please register your application and upload the following documents.

Application Submission	Applicant	Notes
Profile photo data	All applicants	Upload to the Online Application site by following the site instruction. (A clear, upper body photo of yourself taken within three months prior to your application with no hat, looking straight forward and without a background. File type: Jpeg) You must not edit or filter your profile photo data as it will be used to confirm your identity when taking examinations. Please note that if your identity cannot be confirmed, you will have to discontinue taking an examination. The profile photo data will also be used for your student ID.
Application screening fees	All applicants	① JPY 30,000 (only students applying for Special Selection for Applicants with Overseas Education at the Department of Human and Engineered Environmental Studies will pay a different amount, so please make sure to check the department entrance examination guide). No screening fee is required for 1) applicants who expect to matriculate into a doctoral program directly after graduating from a master's program or Professional Degree program within the University of Tokyo in March 2025 (in September 2024 for those applicants to enter GSFS in October 2024, or in September 2025 for those applicants to enter GSFS in October 2025), or 2) foreign national applicants who are MEXT scholarship

Application Submission	Applicant	Notes
		(Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship) recipients including both students and research students. Those scholarship recipients who are not students (or research students) of The University of Tokyo must submit a certificate of proof of MEXT scholarship status. ② Payment Method Complete the payment procedure from the Online Application site.
Transcripts of Academic Records	All applicants (Exemption: applicants who have completed or are expected to complete a master's program at GSFS)	Upload all of the applicable documentation to the Online Application site in PDF format. • Undergraduate (including liberal arts) transcript. • Master's program or professional degree transcript. • For students who transferred university, the transcript from the university you attended before your transfer. • Graduates of advanced course at technical colleges, must submit transcripts from the advanced and regular course.
Diploma or certificate of graduation or completion	Applicants who have already completed graduate school and have obtained a master's degree at the time of application (Exemption: applicants who have completed a master's program at GSFS)	• Upload your certificate of completion to the Online Application Site in PDF format. • You are not required to submit a certificate of expected completion. • Only certificates issued by universities that applicants graduated (completed) are acceptable. • Applicants who fall under Section 2 Application Eligibility (1) ② must submit a Certificate of Degree Award issued by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education. • Applicants who graduated (completed) from an overseas graduate school, please include a certificate showing the degree.
Documents requested by departments	All applicants	Each department requests that applicants submit documents other than above such as English score report, inquiry sheet, research/work balance plan, and research plan. For details, refer to each department's examination guide and a list of additional documents requested, as the methods and period of submission vary by the department.

Note: Upload documents for submission to the Online Application site in PDF format (profile photo data only in jpeg format).

Note: Attach a Japanese or English translation for certificates, documents, or materials written in languages other than Japanese or English.

Note: Take care not to lose the original copies of documents uploaded during your application as they will be required during the admission procedure. Your admission may not be accepted if the original copies are not submitted.

7. English Score Report

Some departments require TOEFL, TOEIC, or IELTS score reports to be submitted. Please make sure to refer to the examination guide of the department you are applying to in order to confirm which score sheet is necessary and the submission deadline.

English Score Reports must reflect tests taken after September 1, 2022 for Schedule A; or after February 1, 2023 for Schedule B.

[TOEFL Score Report]

- TOEFL-iBT scores are considered valid (TOEFL-iBT® Home Edition—previously TOEFL-iBT® Special Home Edition—is processed differently depending on the department, so please check with the examination guide of the department you are applying to).

Note: TOEFL-ITP scores are not considered valid (this refers to any TOEFL-ITP examinations taken outside of the GSFS 2025 entrance examinations.)

- When applying to take the TOEFL-iBT (or TOEFL-iBT® Home Edition) request that your Institutional Score Report (Official Score Report) is sent to the below address. If you will submit a score of an exam you have already taken, please request ETS to send your Institutional Score Report (Official Score Report) to the below address.

TOEFL Institutional Score Report address (GSFS will not be able to confirm your score if you use a code other than the below)

DI (Designated Institution) code: “8001” Department code: “99”

Note: The Institutional Score Report (Official Score Report) from ETS to GSFS will be sent by overseas mail and may take a considerable number of days from the date of the applicant’s request until GSFS receives it. Therefore, we recommend that you make the request to ETS at least two weeks before the submission deadline specified by the department that you are applying to.

Note: If you take the TOEFL-iBT test, and the computer screen of the examination room does not show the DI Code of GSFS 8001, ask the proctor after completing the test for the specific form to request the mailing of the Institutional Score Report to GSFS (Do not request a DI code other than 8001).

Note: Please upload your “Test Taker Score” to the Online Application site. You will be required to enter your Appointment Number (16-digit number) when you upload.

[IELTS Score Report]

- Only Academic Module score reports are considered valid (General Module scores will not be considered valid).
- Please request so that your IELTS Test Report Form will arrive by the submission deadline specified by the department that you are applying to. Select “Electronically” for the sending method.
- Please refer to the examination guide of the department you will apply to regarding uploading of copy of the Test Report Form sent to the examinee from the testing agency. (Your Test Report Form Number—15 to 18 characters—is necessary when uploading the Test Report Form to the Online Application site.)

[TOEIC Score Report]

- Only the score reports of TOEIC® Listening & Reading Test are considered valid. (TOIEC IP Tests “Institutional Program” are not considered valid.)
- Please upload the TOEIC Official Score Certificate by the submission deadline of the department you are applying to.

[Other Score Reports]

Please refer to the examination guide of the department you are applying to regarding score reports other than TOEFL, IELTS, and TOEIC.

[Notes]

Since the number of TOEFL/TOEIC/IELTS tests held before the deadlines for submitting a score report is limited, we recommend that you take the test well in advance of the deadlines.

For details about TOEFL/TOEIC/IELTS tests including test schedules and the procedure for requesting the issuance of score reports, please refer to the respective test websites listed below, or inquire with the organization conducting your test.

TOEFL: <https://www.ets.org/toefl/>
IELTS: <https://www.ielts.org/>

TOEIC: <https://www.iibc-global.org/english.html>

8. Multiple Applications

Applicants are prohibited from doing following:

- (1) Applying to two or more departments within GSFS (or Graduate Program in Sustainability Science and any other departments) at the same time.
- (2) Applying for Schedule B when they pass the examination according to Schedule A (including those who pass the first examination).
- (3) Applying to any two or more entrance examinations among Regular Admission, Special Selection for Applicants with Professions, and Special Selection for Applicants with Overseas Education in the doctoral program at the same time.

9. Examination Schedule, Methods, and Venue

(1) For examination schedule details, see Table 1 “Examination Schedule”.

Note that some departments may hold first and second examinations for Schedule A (April admission) simultaneously in August and hold first and second examination for admission in October according to Schedule B (October admission) in January or February. For details, please refer to the entrance examination guide of each department or to the relevant websites.

(2) Announcement of the methods of the examinations will be sent to applicants separately. Please also confirm the details on the website or in the entrance examination guide of the department you are applying to.

10. Announcement of Results and Admission Procedures

(1) For result announcements and the period of admission procedures, see Table 1, “Examination Schedule”.

(2) Only successful candidates will receive a written notification of passing the examination and forms for admission procedures.

(3) Telephone, FAX, or E-mail inquiries regarding the results will not be accepted.

(4) If the proper admission procedures (including the payment of admission fee) are not completed during the designated period, you will be determined to have no intent to enroll, and your application will be processed as such.

(5) Academic Fees and Expenses (planned for the 2025 academic year) that must be paid upon enrollment are as below. Please note that the fees are subject to change. If fees are revised upon the enrollment or while enrolled, the revised fees shall be applied to the next payment required after the revision. MEXT scholars are exempted from paying these fees.

① Admission fee: JPY 282,000

② Tuition for first semester: JPY 260,400 (annual tuition JPY 520,800)

11. Notes

(1) Applications will not be accepted if you do not register on the online application site or complete uploading the required documents by the application deadline. Once your application has been processed, your documents may not be amended or revised under any circumstances. Submitted documents will not be returned.

(2) An Examination Admission Ticket will be emailed to the account that applicants register on the Online Application site. Also see Table 1, “Examination Schedule”.

- (3) Application screening fees will not be refunded under any circumstances once application procedures are completed.
- (4) Enrollment fees will not be refunded under any circumstances once admission procedures are completed.
- (5) Applicants who request individual screening of entrance qualifications must inform GSFS to that effect using the inquiry form on the Information on Entrance Examinations page on the GSFS website by the below date. We will subsequently inform you of the documents required for screening.

Schedule A	Thursday, May 9, 2024
Schedule B	Thursday, October 3, 2024

- (6) Applicants with disabilities who require special consideration at the examination/in class must inform GSFS to that effect using the inquiry form on the Information on Entrance Examinations page on the GSFS website by the below date. We will subsequently inform you of the documents required for application.

Schedule A	Thursday, May 16, 2024
Schedule B	Thursday, October 10, 2024

- (7) Applicants not possessing Japanese nationality must have a status of residence that does not hinder their enrollment in graduate schools as stipulated in the Immigration Control and Refugee Recognition Act (1951 Government Ordinance No. 319). This status must be acquired by the time of enrollment.
- (8) As part of the GSFS admission procedure, applicants, except for those applying to the Department of International Studies, who plan to enroll while being employed by a company, government agency, or other organization must submit a letter (format is optional) from their workplace supporting their admission to GSFS.
- (9) GSFS shall use the personal information (name, address, or other information) of the applicants provided during the application process for the following purposes: (i) processing applications and conducting screening in order to select successful applicants; (ii) announcement of successful candidates; and (iii) conducting admission procedures. For enrolled students, their personal information and examination results used for admission selection shall be used for the following purposes: (i) student affairs (school register, etc.); (ii) student services (healthcare, career support, tuition exemption, procedures for scholarships, use of libraries, etc.); and (iii) tuition fee payment. For those who will conduct research at any research institution other than the University of Tokyo after admission, their personal information obtained in the application process may be used for security export control screening at the respective research institution.
- (10) The results of entrance examination tests may be used for the purpose of improving the university's entrance examinations test and/or the education that the university provides.
- (11) Applicants who make any false statements and/or forgery in their application, and/or in any other accompanying forms, statements, or documents, and whose fraud actions in their entrance examination are confirmed with clear evidence may have their admission rescinded even after being accepted or admitted.
- (12) In case of natural disasters or other uncontrollable events, the schedule and method of examination are subject to change. Please check the GSFS website for the latest information.
- (13) Applicants who have been affected by natural disasters such as windstorms and flood may be exempted from paying the application screening fee. Please check the following website for details. <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/admissions/tuition-fees/kenteiryomenjo.html> (Japanese only)
If you find yourself eligible to apply for exemption, please send an inquiry through Inquiry Form in the link below, 3. Contacts and inquiries.

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/exam/info/>

12. Inquiries and Contact Information

Student Affairs Team, Graduate School of Frontier Sciences, The University of Tokyo
5-1-5 Kashiwanoha, Kashiwa City, Chiba 277-8561

Note: Please use the Inquiry Form on the Information on Entrance Examinations page on the GSFS website for questions or inquiries.

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/exam/info/>

2024 April

The University of Tokyo has established the “The University of Tokyo Security Export Control Regulations” in accordance with Japan’s “Foreign Exchange and Foreign Trade Act”, and rigorously implements security export control for potential students before and after their enrollment on the basis of these regulations. In particular, pre-enrollment screenings are mandatory for all international students and also for Japanese students in certain circumstances.

Please be aware that applicants who fall under any of the conditions set out in the Act may not receive permission to enroll at the university or may have their research activities restricted after their enrollment even if they have passed the entrance examinations.

(Table 1) Examination Schedule

[Schedule A]

Date or period	Procedure	Notes
2024 Wednesday, May 15 to Tuesday, May 21	Apply for individual screening of entrance qualifications	Applies to only applicants who fall under any of Applicants Eligibility items: (1) ⑥ to ⑧, (2)-(1) ⑥ to ⑧, (3)-①, II .
Until Thursday, May 16	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Team	Applicants with disabilities who require special consideration
Thursday, June 6 to Wednesday, June 12	Application Period [Regular Admission, Special Selection for Applicants with Professions, Special Selection for Applicants with Overseas Education]	Please check this website for submission methods: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/exam/info/
Mid July	Examination Admission Tickets will be sent	If you do not receive the entrance examination admission ticket to the email address registered on the Online Application site by Thursday, July 11, contact the Student Affairs Team.

From late July to late August.	I: First examination is held II: First and second examinations are held simultaneously	Confirm the date, details of examinations and types of exams (I or II) in the entrance examination guide of the department you are applying to.
Wednesday, September 4	Announcement of Results	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. Successful candidates will also be listed on the following website. https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam GFS will mail a certificate of admission.
Wednesday, September 18	Deadline for payment of admission fee and admission procedures	For applicants that will enroll in October 2024
Around mid-December	Notification of the second examination schedule	Methods of notification vary by department
2025 January to early February	Second examination (Departments that hold the second examination in Jan. or Feb.)	Confirm details of examinations in the entrance examination guide of the department you are applying to.
Wednesday, February 12	Announcement of results of the second examination	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. GSFS will mail a certificate of admission.
Friday, February 28	Deadline for payment of admission fee and admission procedures	For applicants that will enroll in April 2025 Submit the original copies of the data uploaded when applying.

[Schedule B]

Date or period	Procedure	Notes
2024 Wednesday, October 9 to Tuesday, October 15	Apply for individual screening of entrance qualifications [Regular Admission, Special Selection for Applicants with Professions, Special Selection for Applicants with Overseas Education]	Applies to only applicants who fall under any of Applicants Eligibility items: (1) ⑥ to ⑧, (2)-(1) ⑥ to ⑧ and (3)-①, II.
Until Thursday, October 10	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Team	Applicants with disabilities who require special consideration
Tuesday, November 12 to Monday, November 18	Application Period [Regular Admission, Special Selection for Applicants with Professions, Special Selection for Applicants with Overseas Education]	Please check this website for submission methods: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/en/exam/info/
Mid December	Examination Admission Tickets will be sent	If you do not receive the entrance examination admission ticket to the email address registered on the Online Application site by Tuesday, December 17, contact the Student Affairs Team.
2025 January to early February	I: First examination is held II: First and second examinations are held simultaneously	Confirm the date, details of examinations and types of exam (I or II) in the entrance examination guide of the department you

		are applying to.
Wednesday, February 12	Announcement of Results	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. Successful candidates will also be listed on the following website. https://go.k.u-tokyo.ac.jp/gsfs-exam GFS will mail a certificate of admission
Friday, February 28	Deadline for payment of admission fee and admission procedures	For applicants that will enroll in April 2025 Submit the original copies of the data uploaded when applying.
July	Notification of the second examination schedule	Methods of notification vary by department
August	Second examination (master's thesis screening, oral examination, etc.) (Departments that hold the second examination in August)	Confirm details of examinations in the entrance examination guide of the department you are applying to.
Early September	Announcement of results of the second examination	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. GSFS will mail a certificate of admission.
Late September	Deadline for payment of admission fee and admission procedures	For applicants that will enroll in October 2025 Submit the original copies of the data uploaded when applying.